

玲

おまえ

とうめいな瓦斯体のまま
夕ぐれの公園で遊具を揺らすおまえは
まだ立ち去ろうとしない
リラ色の言葉を着せてあげよう
水底色の空にもぐって笛を鳴らしておいで

銀の汀で

銀の汀で足を濡らすみずいろの百合
ふり仰ぐ天空をゆくのは花びらの吊いリボン
言葉の船はまだ行きつかない
記憶を嗅いだ水が小鳥のからだのなかで歌う
ちやあぽん　ちやあぽん